

復帰50周年記念事業

沖縄県は、令和4年5月15日に本土復帰から50年を迎えます。

この大きな節目の年を契機とし、復帰から今日までの歴史を振り返り先人たちの労苦と知恵に学ぶとともに、沖縄の自然や文化等の魅力を県民と共有し、産業等の新たな展望や大型プロジェクト等を広く情報共有、発信することにより、本県の自立的発展と住民が豊かさを実感できる社会の実現に資するため、県では、復帰50周年記念事業を実施することとしました。

この趣旨に基づき、4つのテーマを設定し、各テーマに沿った42の事業を令和4年度に実施します。県民の皆様も、沖縄のこれまでの発展のあゆみや将来の可能性などを、見て、知って、考える機会として、ぜひ、復帰50周年記念事業にご参加ください！

※6月号以降の本誌(2頁)で順次紹介していく予定です。是非ご覧下さい。

復帰50周年記念事業

- テーマ1** 事業を通して、新たな振興計画、新時代沖縄の展望を県民と共有し、沖縄の可能性を国内外に発信する。
- テーマ2** 事業を通して、復帰から50年間の歴史を振り返り、先人たちの労苦と知恵に学ぶとともに、誇りある豊かさに向けた展望を発信する。
- テーマ3** 事業を通して、祖先への敬意、自然への畏敬の念、他者の痛みに寄り添う肝心(ちむぐぐる)など、沖縄文化の魅力を共有し、沖縄らしいやさしい社会の実現に向けた機運を高める。
- テーマ4** 令和4年度に着工または完成(一部完成)し、本県の新たな飛躍を展望する大型プロジェクト等を、県民をはじめ県内外に周知し、利用を促進するとともに、本県経済社会の自律的な発展を推進する。

高校生提案復帰50周年記念事業 周年記念事業としては初めての取組となる、次世代を担う県内高校生が企画立案・参画する「高校生提案復帰50周年記念事業」も、併せて実施します。

高校生提案事業として、以下2つの取り組みを実施

- ①次世代を担う中高生が、他県中高生との環境に関するディスカッション等を通じて、地域の自然環境の魅力を再認識するための「自然環境保全プロジェクト」
- ②次世代を担う高校生が、さらに次の世代の小学生とともに、地元の海岸のビーチクリーンを、アート制作等とともに楽しみながら実施する「Let's pick up & making」

復帰50周年記念事業については、右記のホームページでも紹介していますので、ご覧ください。



各テーマの主な事業

【テーマ1】

①ResorTech EXPO 2022 in Okinawa (11/17・18開催予定)
IT産業の高度化と県内全産業のDXを推進する展示会であるResorTech EXPOにおいて、IT産業の発展の振り返りや、持続可能なSociety5.0の社会実現に向けて、新たな沖縄のIT産業の進化と可能性を国内外に発信。
※P11に関連記事があります

②10th 沖縄大交易会 2022(11/24~26開催予定)
従来の企業間の商談会に加え、沖縄が「万国津梁」としての役割を担い、繁栄してきた歴史を振り返る展示ブースの設置

や、県産品と全国特産品を掛け合わせた展示即売会など、県民向けの記念イベントを11月26日に沖縄コンベンションセンターにて開催。

③女性活躍推進シンポジウム (12月開催予定)
本県における女性活躍等の更なる推進に向け、国内外で活躍する女性を招聘し女性活躍推進に係るシンポジウムを開催。



ResorTech EXPO 2021

【テーマ2】

①復帰50周年特別展「沖縄 復帰後」展 (7/20~9/19開催予定)
「復帰」を経験した当時の人々の思いを理解し、現代に生きる私たちが平和で文化的な豊かな沖縄づくりを継承するため、1972年5月15日を起点とした本県の発展と葛藤のあゆみについて、県民意識調査や外交資料、当時の映像などを展示し、過去と現在、そして未来へとつなぐ特別展を開催。

②復帰50周年展「琉球 - 美とその背景 -」 (10/14~12/4開催予定)
「琉球」をテーマとし、県内初公開となる資料や国の重要文化

財など、県外にある琉球・沖縄関係資料を紹介し、王国時代の栄華の象徴ともいえる琉球の美の世界とその背景を探りつつ、本県の歴史や文化を再考する契機とする展覧会を開催。

③「アメリカ世(ゆ)の記憶(仮) 米軍統治下時代の証言映像・編集・公開事業 (令和4年度実施(公開は令和5年3月予定))
沖縄における終戦後の復興の記憶を次世代に継承するとともに平和を希求する「沖縄のこころ」を世界に広く発信することを目的に、米軍統治下時代の証言映像を収録し公開する。



【テーマ3】

①エコライフ&ネイチャーフェア ~未来へつなぐ世界自然遺産 つくろう自然史博物館~ (11/12開催予定)
県民一人ひとりが、自らのライフスタイルを見直し、環境保全に主体的に取り組む契機とするため、世界自然遺産ツアーやマイクロプラスチック調査体験学習など、参加体験型イベントを盛り込み、発展させた環境フェアを実施。

②空手の日記念演武祭 (10/30開催予定)
復帰50周年の節目に、「空手の日」及び「空手発祥の地・沖縄

を広く効果的に国内外へ発信するため、「記念演武祭」において「最多人数による空手の型」に挑戦。

③第7回世界のウチナーンチュ大会 (10/30~11/3開催予定)
今一度、ウチナーネットワークの大切さ、強固さを確認し、県民との交流促進、未来を担う次世代育成等を通して、その継承・発展を図るために、歓迎レセプション等各種イベントを実施。



第6回世界のウチナーンチュ大会

【テーマ4】

①令和首里城復興イベント (10/30~11/3開催予定)
首里城正殿の復元という大型プロジェクトの始まりを記念した木曳(こびき)パレードや木遣り(きやり)行列等のイベントを開催。

②沖縄の風景づくり復帰50周年記念事業 (7~11月開催予定)
沖縄の風景の変遷をパネル展を通して振り返るとともに、県民から寄せられた好きな沖縄の風景をもとに「今後の沖縄の風景づくりのあり方」を議論するシンポジウムを開催。



木遣り(きやり)行列

問い合わせ 企画調整課 電話:098-866-2026 FAX:098-866-2351